

農 研 速 報

平成22年7月7日発行

県農業総合センター農業研究所水田利用研究室

〒301-0816茨城県龍ヶ崎市大徳町3974 TEL0297-62-0206 FAX0297-64-0667



水稻の生育状況（7月7日現在、龍ヶ崎市）

地域名	移植時期	生育ステージ	対平年遅速	生育概況及び今後の栽培管理	備考
茨城県 (龍ヶ崎市)	4月28日	穂ばらみ期	あきたこまち 3日早い コシヒカリ 並	<p>◇移植後の気温は平年並～高く推移している。また、移植後の積算日照時間は平年比142%と長い。</p> <p>あきたこまち、コシヒカリの草丈はともに平年より長く、茎数は2割程度少ないが有効茎は確保されている。葉色は両品種ともに平年より濃い。幼穂長からみたあきたこまちの出穂期予測は7月15日であり、10日前の前回調査より2日早まり、平年に比べて3日早い。コシヒカリの出穂期予測は7月28日であり、平年と同日である。</p> <p>◆今後の栽培管理</p> <p>1)各品種とも3～4日間隔で入水と自然落水を繰り返す間断灌漑を行う。ただし、あきたこまちでは穂ばらみ期(穎花分化期～減数分裂期、出穂前25～12日)に低温が予想される場合、障害不稔の発生を軽減するため、水深10cm以上の深水管理を行う。</p> <p>2)コシヒカリの穂肥施用については、幼穂長2mm～10mm(出穂前20日～25日)の時の葉色が3.5程度(カテースケール)であれば、幼穂長1cm～2cmの時期(出穂前15日～18日)に10a当たり窒素2kg程度を施用する。</p> <p>3)いもち・紋枯病の発生する圃場では、玄米千粒重の低下と乳白米の発生が懸念されるため、早期に防除を行う。</p>	
	5月 7日	あきたこまち 穂ばらみ期 コシヒカリ 幼穂形成期	あきたこまち 1日早い コシヒカリ 並	<p>◇移植後の気温は平年並～高く推移している。また、移植後の積算日照時間は平年比152%と長い。</p> <p>あきたこまち、コシヒカリの草丈はともに平年より長く、茎数は1割程度少ないが有効茎は確保されている。葉色は両品種ともに平年より濃い。幼穂長からみたあきたこまちの出穂期予測は7月22日であり、10日前の前回調査より1日早まり、平年に比べて1日早い。コシヒカリの出穂期予測は7月31日であり、平年と同日である。</p> <p>◆今後の栽培管理</p> <p>4月28日移植の栽培管理に準じる。</p>	

表1 4月28日移植（龍ヶ崎市、移植後70日、7月7日調査）

品 種	草 丈			茎 数			葉色（カラスケール）			葉色（SPAD）			主 稈 葉 数		
	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/m ²)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)
あきたこまち	80.3	109 (74.0)	114 (70.7)	532	84 (632)	81 (659)	4.8	+0.6 (4.2)	+0.5 (4.3)	39.6	+6.2 (33.4)	+4.3 (35.3)	11.9	-0.3 (12.2)	+0.1 (11.8)
コシヒカリ	84.1	112 (75.3)	115 (73.1)	559	81 (686)	81 (691)	3.7	+0.2 (3.5)	+0.5 (3.2)	31.8	+0.6 (31.2)	+2.6 (29.2)	11.8	+0.1 (11.7)	+0.5 (11.3)

表2 5月7日移植（龍ヶ崎市、移植後60日、7月6日調査）

品 種	草 丈			茎 数			葉色（カラスケール）			葉色（SPAD）			主 稈 葉 数		
	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/m ²)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)
あきたこまち	75.3	106 (71.3)	109 (69.0)	616	83 (740)	90 (685)	4.4	+0.1 (4.3)	+0.6 (3.8)	36.7	+1.2 (35.5)	+3.9 (32.8)	11.5	+0.2 (11.3)	+0.6 (10.9)
コシヒカリ	80.3	112 (71.7)	116 (69.4)	631	89 (706)	91 (696)	4.0	+0.7 (3.3)	+0.6 (3.4)	33.8	+3.0 (30.8)	+3.4 (30.4)	11.5	+0.7 (10.8)	+0.9 (10.6)

注)栽培概要

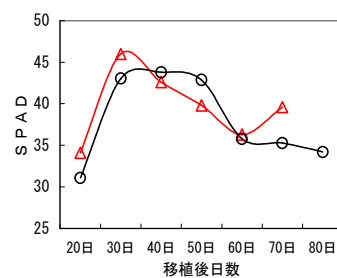
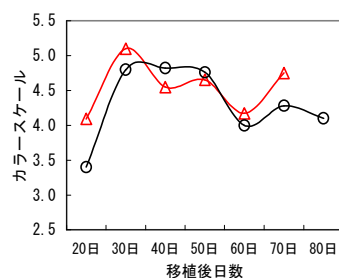
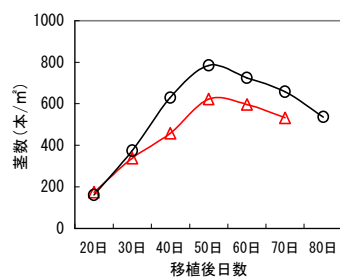
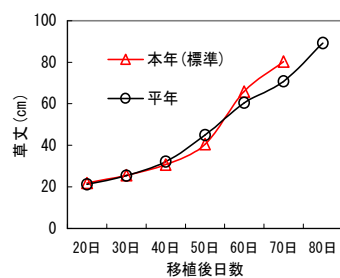
1. 苗質：稚苗
2. 植え付け本数：5本/株
3. 栽植密度：22.2株/m²
4. 基肥窒素量 あきたこまち N：P205：K20 = 0.7：0.7：0.7(kg/a)
コシヒカリ N：P205：K20 = 0.6：0.6：0.6(kg/a)
5. 平年値：平成17～21年の5年間の平均値

表3 幼穂長からみた出穂期予測

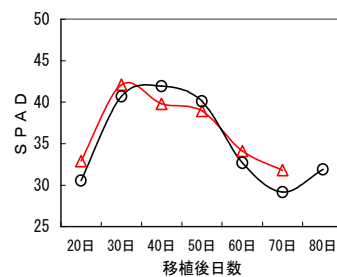
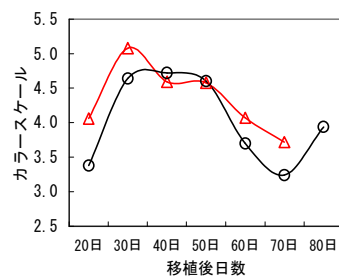
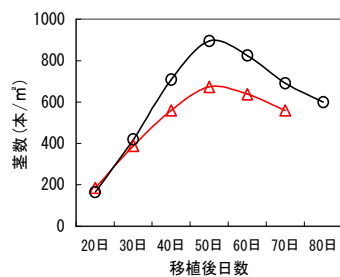
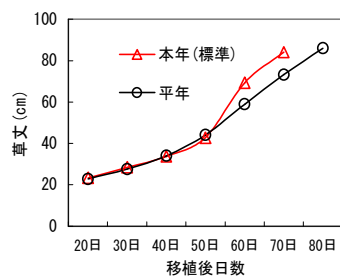
移植時期	品種・栽培法	調査日	主稈幼穂長		出穂期予測		
			本年 (mm)	平年 (mm)	本年 (月日)	平年 (月日)	平年差 (日)
4/28移植	あきたこまち	7/7	116.0	81.3	7/15	7/18	-3
	コシヒカリ	7/7	6.0	4.2	7/28	7/28	±0
5/7移植	あきたこまち	7/6	11.7	16.2	7/22	7/23	-1
	コシヒカリ	7/6	1.0	1.9	7/31	7/31	±0

注) 予測は平成16、18年度の成果「有効積算温度と幼穂長による水稻の出穂期予測」に基づいて行った。

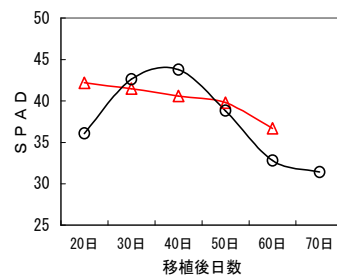
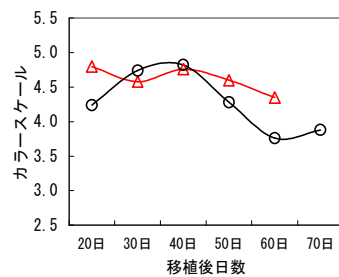
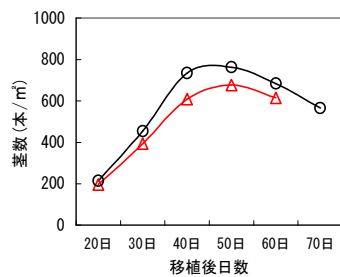
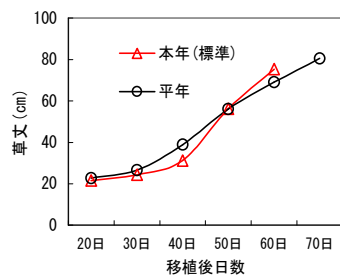
あきたこまち
4月28日移植



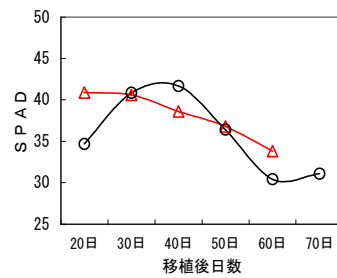
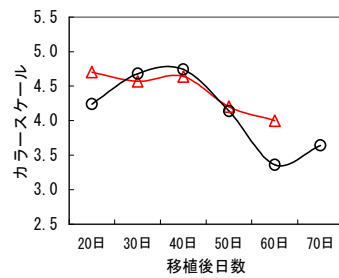
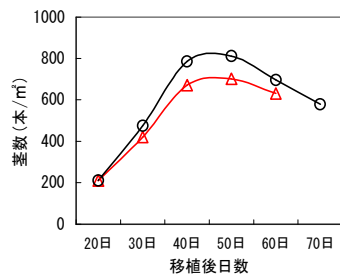
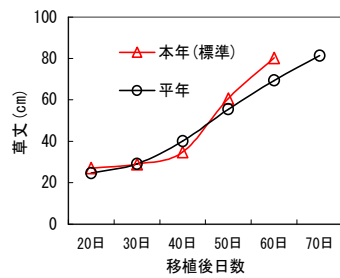
コシヒカリ
4月28日移植



あきたこまち
5月7日移植



コシヒカリ
5月7日移植



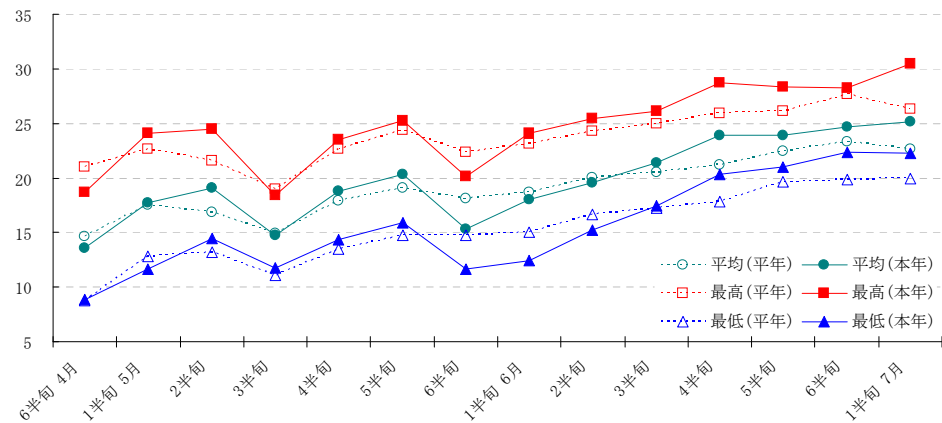


図1 半旬別気温の推移（龍ヶ崎）

注) 平年値はH17~21年の5年間の平均値

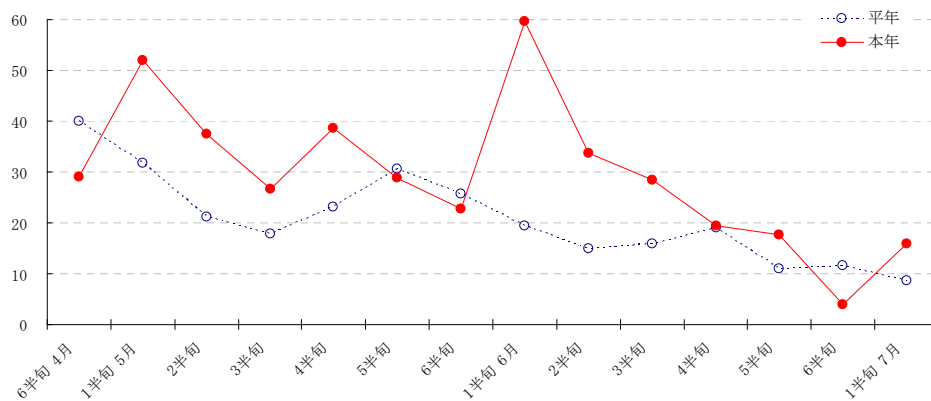


図2 半旬別日照時間の推移（龍ヶ崎市）

注) 平年値: H17~21の5年間平均

表4 移植時期別気象条件（龍ヶ崎市）

移植時期	期間	平均気温(℃)			積算平均気温(℃)			積算日照時間(hr)		
		本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年比(%)
4月28日移植	4月第6半旬～7月第1半旬	19.7	19.1	+0.6	1,396	1,358	38	414	291	142
5月7日移植	5月第2半旬～7月第1半旬	20.3	19.6	+0.7	1,240	1,197	43	333	219	152

注) 平年値：平成17～21年の5年間の平均値

【 4月28日移植の生育状況 】 撮影日：7/7

あきたこまち

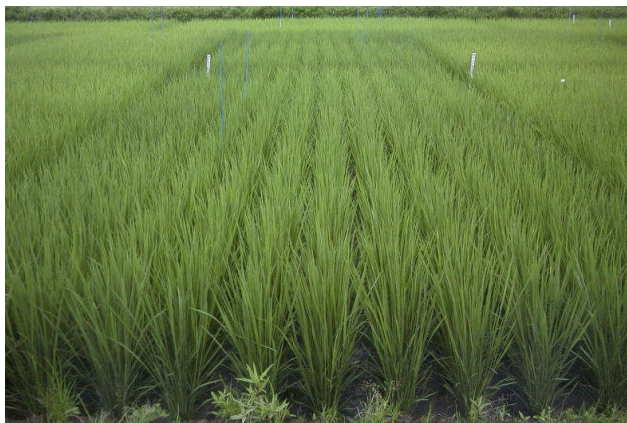


コシヒカリ



【 5月 7日移植の生育状況 】 撮影日：7/6

あきたこまち



コシヒカリ

